

活動報告

議会災害対応マニュアル検討委員会

災害対応マニュアルを全面改訂

委員長 水野晃

副委員長 作野桂子

委員: 岩村みゆき 岡島政信 岡島剛 岩下竜也



議会の役割を明確にし、執行機関の活動を妨げず連携できるよう整理しました。

災害時、議会や議員がどのように行動するかをあらかじめ定めておくことは、住民の安心にもつながります。いざというときに慌てず、町民の皆さんとともに支え合いながら、落ち着いて行動できるよう、議会としての備えを進めています。今後も必要に応じて見直しを行い、実効性のある対応をめざし、年1回以上の訓練を実施してまいります。

！ マニュアルの目的

町内において大規模な災害が発生した場合に、被害の拡大防止と災害復旧に寄与するため、議会と議員の対応方針を示し、共通の認識を持ち、迅速かつ適切な行動が図れるよう定める

- (1) 議会は、状況に応じた必要な体制を整備するとともに、執行機関が災害対応に全力で専念し、応急活動を円滑に実施できるよう必要な協力を行う
- (2) 議長は副議長とともに、議会の災害対応に関する事務を総括する
- (3) 議員は、(1)のほか、地域の一員として町民の安全確保と応急対応などに当たり、地域における共助の取り組みが円滑に行われるよう努める
- (4) 議員は、町当局の災害対応の妨げとならないよう、個別の要請は避け、必要に応じて、議長を通じ豊山町災害対策本部へ要請する



模擬議会実行委員会

対象を中学生まで拡大

委員長 岩下竜也

副委員長 作野桂子

委員: 岩村みゆき 岡島政信 岡島剛



子ども議会は、今回で連続4回目を迎えます。令和7年度からは実行委員会を新たに立ち上げ、名称を「模擬議会」に変更し、対象を中学生まで広げました。この取り組みを通じて、豊山町の課題を多くの方々に知っていただき、自身の問題として捉え、共に考える機会を提供したいと考えています。

そして、皆さまに議会の仕組みを理解していただけるよう、また、議会と地域社会がより良い関係を築いていけるよう努めてまいります。